

一般廃棄物処理基本計画改定 第1回専門部会
平成26年12月8日
資料 3

## 市民・事業者の意見反映について

市民・事業者の意見反映について.....	1
市民・事業者ヒアリングの概要.....	3
市民参加型意見交換会の概要.....	5

---

## 市民・事業者の意見反映について

---

### 1. 趣旨

神戸市一般廃棄物処理基本計画の改定にあたって、「市民・事業者ヒアリング」「市民参加型意見交換会」「市民・事業者アンケート調査」「インターネットでの意見募集」「パブリックコメント」などさまざまな機会を通じて市民・事業者の意識把握や現状分析を行うことにより、現状課題の実態を踏まえた計画とする。

### 2. 実施内容

#### 1) 市民・事業者ヒアリング

【実施趣旨】 「市民参加型意見交換会」及び「市民・事業者アンケート調査」のテーマを設定するにあたり、サンプル的な意見把握のために行った。

【実施時期】 8月27日(水)～9月10日(水)の期間（実施済み）

【対象者】 市民：若年層の主婦、単身学生、高齢者、外国人

事業者：飲食店、商店街、造園業者、収集運搬許可業者、古紙回収業者

【結果】 対象者の家庭、地域、市内との関わりを反映し、属性ごとに対照的な意見が出た。

#### 2) 市民参加型意見交換会

【実施趣旨】 ヒアリングで得られたキーワードを掘り下げ、意見の体系化のために行った。また、参加者が自主的取組を考える機会となることを期待した。

【実施時期】 10月19日(日)（実施済み）

【対象者】 市民40名（年齢不問）

【結果】 市、地域、市民の現状及び取組課題が体系化された。また、参加者同士（主に30～40代親世代と高齢者世代）の世代間交流ができた。

#### 3) 市民・事業者アンケート調査

【実施趣旨】 ごみに対する関心度や意識、満足度について広くデータを収集し、分析結果を将来の取組施策の検討材料とするために行う。

【実施時期】 1月実施予定

【対象者】 市民2,000名、事業所1,000件

#### 4) インターネットでの意見募集

【実施趣旨】 市民・事業者が誰でも自由に意見を出せる機会を設けるために行う。

【実施時期】 12月～1月実施予定

【対象者】 市民及び市内事業者に限る

5) 計画素案に対するパブリックコメント

【実施趣旨】 計画素案に対して広く市民・事業者の意見を反映するために行う。

【実施時期】 平成27年12月実施予定

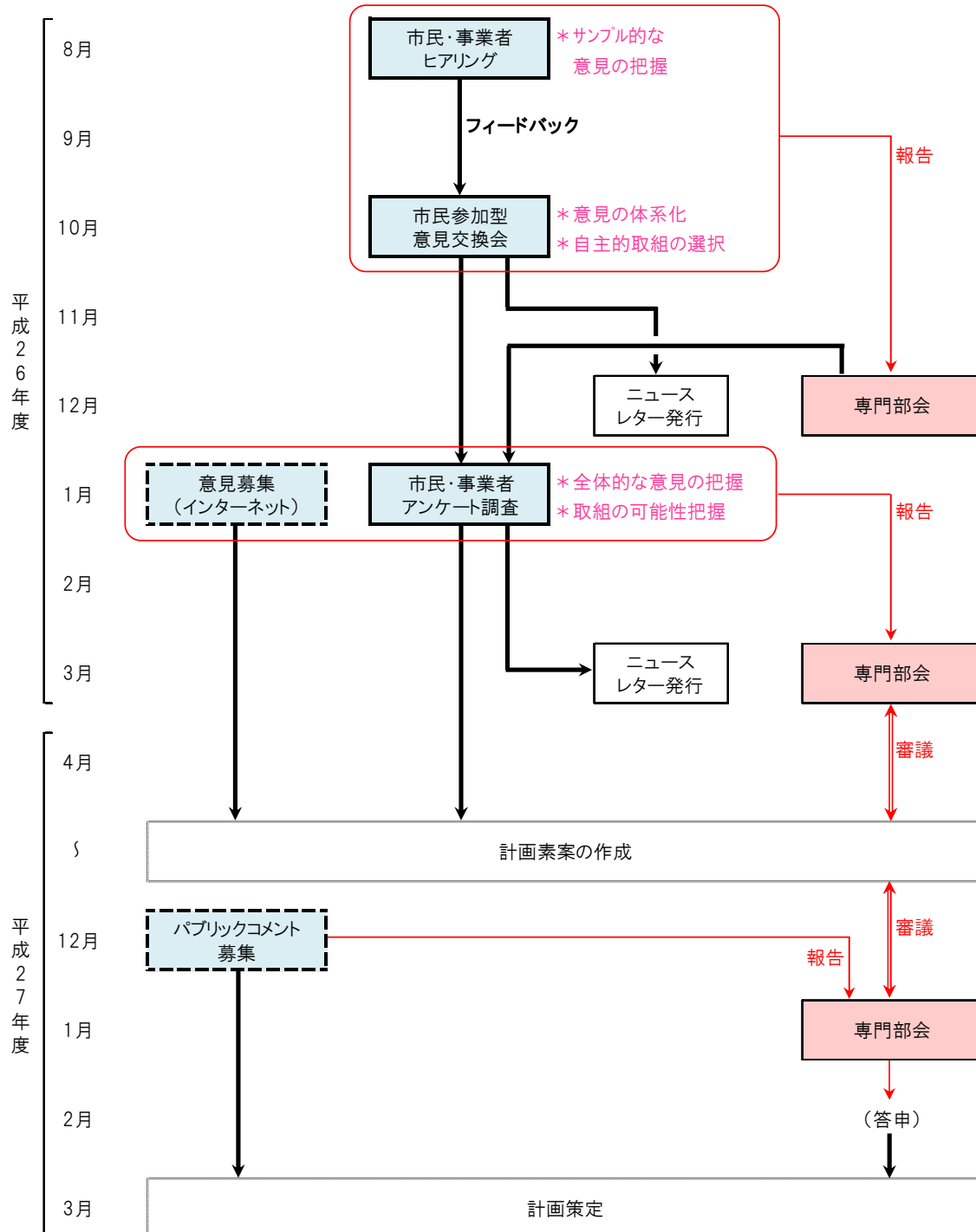


図1 計画策定と意見反映の流れ

## 市民・事業者ヒアリングの概要

### 1. 調査概要

#### 1) 市民

自発的なアンケート調査への回答やワールド・カフェへの参加が得られにくい属性として、若年層の主婦、単身学生、高齢者、外国人とした。

属性ごとに抽出した3～5名に対してグループインタビューを行い、調査時間は1時間程度とした。

表1 調査対象者の抽出及び調査方法

調査対象者の属性	① 若年層の主婦(子育て支援センター利用者) ② 学生(市内大学在学学生) ③ 高齢者(老人クラブ) ④ 外国人(留学生)
調査人数	各グループ3～5名
調査方法	グループヒアリング
調査時間	1時間程度

#### 2) 事業者

神戸市の事業系一般廃棄物で大きな割合を占める食品廃棄物、剪定枝の排出事業者と、様々な業種の店舗を有する事業者コミュニティである商店街を調査対象属性とした。また、収集運搬許可業者及び古紙回収業者も対象とした。

属性ごとに1～2事業者(または団体)を抽出し、個別ヒアリングを行い、調査時間は1時間程度とした。

表2 調査対象事業者の抽出及び調査方法

調査対象事業者の属性	① 飲食店(食品系廃棄物を多く排出する事業者) ② 商店街(様々な業種の店舗を有する事業者コミュニティ) ③ 造園業者(剪定枝などを多く排出する事業者) ④ 収集運搬処理業者 i 一般廃棄物の収集・運搬を行っている事業者 ii 集団回収の古紙を収集している事業者
調査数	各グループ1～2事業者(または団体)
調査方法	個別ヒアリング
調査時間	1時間程度

## 2. 調査結果

### 1) 市民

若年層の主婦と高齢者を比較すると、若年層の主婦が家事労働としてのごみ出しに焦点を合わせているのに対し、高齢者は地域のごみ出しについて積極的に関与しており、地域へのボランティア精神が強いことがわかった。

対して、学生や外国人のように、神戸市に滞在する期間が短かく、これまでごみ出しを経験していないまたは異なるごみ処理文化にいた人にとっては、ごみを分別しやすい環境を整えることが必要であることがわかった。

#### (主な意見)

- ・集団回収が月1回の地域は、一度の排出量が多くなりごみ出しが大変（主婦）
- ・袋のセット売りやバラ売りがあれば良い（学生）
- ・不法投棄を放置しておくと同様に不法投棄が増えるので困る（高齢者）
- ・大型ごみの電話申し込みは難しい、インターネットを利用したい（外国人）

### 2) 事業者

ごみの減量・資源化については、テナントビルなど、ごみ処理料金が定額の場合には、インセンティブが働きにくいことがわかった。

また、飲食店や造園業者のヒアリングでは、ごみの資源化を進めるには、事業者にも新たなコスト負担がかからない仕組みが必要であることがわかった。

許可業者の組合では、雑がみを回収するシステムを、古紙回収業者と協力しながら、今後、拡大していく可能性があることがわかった。

#### (主な意見)

- ・有料指定袋制度以降は、ごみ袋が高いためごみ排出量が減った（商店街）
- ・ごみ処理料金がビルの管理費に含まれているため、ごみ排出量を減らすインセンティブが働かない（飲食店）
- ・分別は「臭い」・「コスト」・「手間」の問題をどうするかが重要（飲食店）
- ・商店街の発生抑制を市のモデル事業として始めてはどうか（商店街）
- ・剪定枝の民間リサイクル施設が増えてきたが、搬入する剪定枝の品質を求められる場合もある上に、従来よりもコストがかかる（造園業者）
- ・契約事業所の状況として、アルバイトがごみ出しをしているような店舗は分別が徹底されてないことが多い（収集運搬許可業者）
- ・家庭から出される新聞の回収方法として新聞販売店自らが新聞回収をする例が増えている（古紙回収業者）

## 市民参加型意見交換会の概要

### 1. 概要

現行の基本計画策定時と同様に、市民の参加型意見交換会を開催した。

表 3 開催概要

開催日	平成 26 年 10 月 19 日(日) 13 時～17 時
開催場所	神戸市環境未来館 研修室
参加人数	40 名(大人:29 名、小学生以下:11 名、28 組)
参加資格	市民(年齢不問、ただし小学生以下の参加は大人(18 歳以上)の同伴が必要)
ゲスト	山崎秀昭氏(ワケトンの作者、イラストレーター)
スケジュール	①13 時～ 山崎秀昭氏のイラストワークショップ ②15 時～ ワールド・カフェ形式による参加型意見交換会「ワケトンカフェ」

### 2. 参加型意見交換会の内容

今回の参加型意見交換会は、「ワケトンカフェ」と題して“ワールド・カフェ形式”にて行った。“ワールド・カフェ形式”とは、カフェにいる時のようなリラックスした雰囲気の中で自由に楽しく話しをし、またメンバーを変えながら小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られる会話の手法である。

「ワケトンカフェ」では 7 つのテーブルに分かれて、話し合いを行った。

話し合いのテーマは、表 4 のとおりとした。また、話し合いで出た意見は、ラウンドごとに分けて模造紙に書き込んでいただいた(右図参照)。

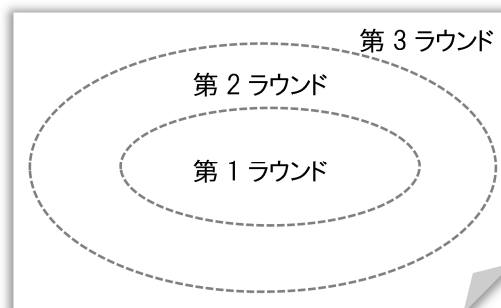


表 4 話し合いのテーマ

ラウンド	テーマ
第 1 ラウンド	日頃ごみについてあなたが感じていることや、ごみを減らすためにやっていること
第 2 ラウンド	(第 1 ラウンドで書かれた言葉を見て) あなたが感じることや、こうすればもっと良くなると思う事
第 3 ラウンド	(第 2 ラウンドで書かれた言葉を見て) ①あなたができる事、②地域ができる事、③神戸市ができる事

\*ラウンドとは、メンバーを入れ替えて行う話し合いの“回”を指す。

### 3. 主な意見

#### (あなたができる事)

- ・私からまずルールを守る、守りたい
- ・ワケトンブックは、冷蔵庫の横のすぐ見られる場所においておく
- ・買いすぎ・作りすぎなどに注意する、エコクッキングをする
- ・段ボールコンポストをしている

#### (地域ができる事)

- ・お互いに注意しあう
- ・地域の中でごみについて話し合い、考えるという取組が必要
- ・ごみ出しと後の掃除を近所に人が支え合っている
- ・「ひまわり収集」は介護保険の認定が必要なので、それ以外の高齢者へのサポートや助け合いが必要

#### (神戸市ができる事)

- ・《情報提供》ワケトンブックが厚い、プラスチックの出し方や雑がみのリサイクルなど情報が正しく伝わっていない、リサイクルのされ方が分かれば取組が変わる
- ・《仕組みづくり》リサイクル工房の数を増やす(古着・古布のリユース)、スーパーの店頭回収などどこで何をやっているかがわからない、回収する場所を増やす
- ・《古紙回収への関与》集団回収かスーパーかどちらに持っていくか悩む、郊外に古紙回収BOXがあるが捨てる良いのか分からない
- ・《指定袋制度》大きなごみ袋には取っ手がほしい、一人暮らしだと150でも大きいので10くらいがほしい、燃えるごみ以外は無料にしてほしい

※赤文字はアンケート項目に反映



(書き込まれた模造紙の一例)



(ワケトンカフェの様子)